

令和4年度 創造調和

令和4年4月8日
半田市立半田中学校
第1号
学校だより

はじめての一步

4月、季節が変わり、景色が変わり、学年が変わり、友達が変わり、先生が変わりました。いろいろなものが変わるからこそ、まわりの変化とともに、新しい自分を見つける「挑戦」をしてほしいです。挑戦の先に、必ず「勝利」が待っています。今から、皆さんは、新しいスタートラインに立ちます。

さて、皆さんは、はじめての一步をどう踏み出しますか？



ところで、小学1年生ではじめて習った漢字を覚えていますか。答えは、「一」です。一という漢字には、実に多くの意味があります。みかんが一個、鉛筆が一本といった量を表す意味があります。徒競走で一番、一番寒い日といった順序を表す意味があります。そして、一組、一班、心一つといったまとまりを表す意味があります。一という漢字は、とても簡単ですが、多くの漢字はこの一という字が組み合わさって字を形成し意味を成しています。つまり、一を疎かにしてはならないということです。

一という漢字に、もう一つ漢字を合わせて、4月にぴったり
の熟語をつくるとしたら、どんな漢字を思い浮かべますか？



私は、「一步」という熟語を思い浮かべます。
あのイチローさんは、「確かな一步の積み重ねでしか、遠くへは行けない」と言っています。今、自分ができること、やるべきことを毎日、確実に実行して積み重ねていくことが大切だと思います。小さな積み重ねは、地道なことの積み重ねだし、すぐに結果は出ません。今は地道かもしれないけれど、将来はそれが確実な基盤に変わります。一は急に十にはなりません。こつこつと一を積み重ねていくことを辞めなければ、一はやがて十にも百にもなります。もう一回、あと一回、そんな小さな努力の積み重ねがいずれ百になるのです。

一人が一步進めば、全校で743歩の大きな前進になります。

はじめての一步を、大きく踏み出してみましょう。



令和4年度 半田中学校の教育目標

校訓

《創造と調和》・・・『挑戦』

○たくましい心と体をもつ生徒

○真剣に学業に打ち込む生徒

○正しい判断と行いができる生徒

○礼儀正しく互いに助け合う生徒

生徒が通いたい学校・保護者が通わせたい学校・地域が誇りに思う学校づくり

経営方針

〈知〉基礎的・基本的な知識・技能を習得し、主体的に学習に取り組む教育を進めます。

〈徳〉生命を大切にし、感動する心や自らを律しつつ他を思いやる心を育てる教育を進めます。

〈体〉たくましく生きるための健康・体力を培い、目標に向けて努力し続ける態度を育む教育を進めます。

重点努力目標：「つながり」から「広がり・深まり」へ（キャリア教育）

凡事徹底

「時を守り、場を清め、礼を正す」ことで形をそろえ、気持ちもそろえる。

授業改革

生徒にとって分かりやすい
おもしろい授業を創造し、
さらなる探究心を育てる。

ピアアシスタント

生徒の自治的活動を大切に
する中で、助け合い、励まし
合いの気持ちを育てる。



褒める・受け止める・決めさせる・待つ姿勢

生徒一人一人を理解し、大切に
する教育



働き方改革

教職員の健康を保持し人間
性を磨くとともに、生徒と
のつながりを充実させる。

コミュニティ・スクール

「半田中がすき、半田地区が
すき、半田市がすき」という
気持ちを育てる。

合理的配慮

課題を抱える生徒に対し、
「傾聴」を大切にしながら
身辺自立を育てる。

自分を信じて学び続ける生徒